

網引学区まちづくり推進委員会

委員長 小原 一三

（問合せ先）0847-52-5540（網引公民館）

●〇地域まちづくり推進事業〇●

事業内容

- (1) スポーツ交流会（・グラウンドゴルフ大会 5月5日/11月10日 ・ソフトボール大会 9月1日 ・ユニカール大会 2月2日）
- (2) 公衆衛生活動事業 衛生だより発行（毎月）
- (3) さわやか運動教室と食生活改善推進（・7月2日・9月29日・9月30日・2月13日）
- (4) 三世代交流と在宅高齢者及び一人暮らし高齢者訪問（通年）
- (5) 自主防災訓練・文化財防火訓練（・9月8日 ・1月19日）
- (6) 地域文化の発掘（・6月9日 歴史ウォーキング ・10月6日 小字検証）
- (7) 広報誌「自治会だより（年6回）」 「ふれあいあびき（年2回）」 「女性会だより（年3回）」発行
- (8) パブリックギャラリーあびき 展示管理（通年）
- (9) あびき夏まつり（8月4日）
- (10) 網引ふれあい祭り（10月20日）
- (11) 音楽鑑賞会（2月20日）
- (12) あびきみまわり号によるパトロール活動（通年）
- (13) ばら花壇づくり及び管理（通年）
- (14) ゴミ減量リサイクル活動（・7月14日 ・12月8日 ・3月29日）
- (15) まちづくり推進委員会運営事業（通年）



成果

多くの人が諸行事に参加することにより人とのコミュニケーションが深まり網引学区発展の大きなエネルギーになっている。人と人の輪が広がることで何気ない日常の生活において地域の安全・安心につながっている。

課題

諸行事を行う中で役員の固定化と高齢者の姿が多く見受けられる、多様な方々の参加と若い世代の担い手づくりが今求められている。

◎地域の文化財を守ろう・・・防火訓練



●地域のみんなから〈いっきゅうさん〉と呼ばれ親しまれている備後一宮 吉備津神社。現在の本殿は江戸時代の初め、今から約370年前に水野勝成公によって再建されたものです。昭和40年に国の重要文化財に指定されています。

◎地域の由来を知ろう・・・小字を訪ねて



●1889年町村制施行に際し旧村名の範囲「宮内」「下安井」「上安井」を『大字（おおあざ）』と称し、その内の集落地名【地学（ちあざ）を『小字（こあざ）』』と称した。
地名はその地の暮らしと密接に関わり「歴史・地形・土質・産業・集落形態・交通・日照・方角・動植物名」などから採録され集落地名として利用された。